



ミュンヘン便り ～Maibaum (マイバウム)～

5月のミュンヘンはすでに初夏の雰囲気です。春と夏が同時にやってくるミュンヘンで夏シーズンの始まりを告げるのは、ホワイトアスパラガス。日本では新筍が春を告げる味であるように、ミュンヘンでは誰もがホワイトアスパラガスで夏シーズンの到来を感じるのです。ホワイトアスパラガスの食べ方はいろいろ。ローマ鍋と呼ばれる素焼きの植木鉢のような鍋の中で、ジャガイモと一緒に蒸し焼きにし、ハムを添えて食べる方法や、ゆでてオランダィーズソース（バター、レモン汁、卵黄を使ったソース）をかけて食べる方法、ただ単にゆでて色々な種類のハムを添えて食べる方法など。ホワイトアスパラガスをゆでたゆで汁はおいしいエキスがいっぱいですので、捨てるなんてもったいないことはせず、アスパラガススープに使います。

アスパラガスがやってくるのは5月。その初日、5月1日は、夏シーズンの到来を告げる村祭りの日でもあります。村祭りの祝い方は、ドイツの地方ごとに異なりますが、5月1日に村祭りがあると言うのは、ほぼドイツ全国共通のようです。ここバイエルン地方のそれぞれの村は、村祭りが行われる中心広場に自分のポールを持っています。村の中心に村のシンボルとして誇らしげにそびえるそのポールは、付近の森から慎重に選択された、まっすぐ伸びた高い格好のいい木で作られています。その木の皮をはがして表面を滑らかにし、バイエルン州旗の色である青と白で縞模様をつけた後、飾りをつけ、シンボルとして村の中心に立てるのです。ポールの高さはかなりあります。写真でお分かりいただけるでしょうか。写真のポールはかなり年数がた



っていると見え、すでに青と白の縞模様が消えていますので、そろそろ新調する時期です。

Maibaum（5月の木）と呼ばれるこの村のシンボルはおおむね4～6年毎に新調され、新しいMaibaumが立つのは必ず5月1日と決まっています。ですから、今年Maibaumを新調するつもり村は、5月1日に新しいMaibaumを立てることができるよう、3月～4月から前もって準備します。4月末には前述のように丁寧に準備された新しいMaibaumが村の中心に横たわり、5月1日の自分の出番を待ちます。

ところが、準備されたMaibaumは、他の村に盗まれることがあります。そこで、準備したMaibaumが盗まれないよう、新Maibaumが横たわっている広場の脇には小さな小屋が建てられ、そこで村の若者数人がMaibaumの寝ずの番に当たります。しかし、何と言ってもドイツ、バイエルンの村の若者ですか

ら、一リットル単位でビールを飲みながらの番となり、夜のふける2時ごろにはすっかり酔っ払って眠りに落ちます。そのころを見計らい、他の村の若者たちが、新Maibaumを盗みにやってきます。時には寝ずの番に当たっている若者たちが気づき、双方酔っ払い同士で取っ組み合いのけんかになることもありますし、また時には新Maibaumはまんまと首尾よく盗まれてしまうこともあります。これは盗まれた村にとっては、面目を失うことに他なりません。村のシンボルであるMaibaumを取り返して村の面目を保つには、相当数の牛や豚を進呈するという犠牲を払わなければならないのです。

こんなのは昔の話かと思うでしょう？ところがなんと今でもこのMaibaumの盗み合いゲームは脈々と続いているのです。私も目の前で、「来週〇〇村のMaibaumを盗む計画があるんだけど、一緒にやらない？」と誘い合っているのを見聞きしたことがあります。首尾よく盗むのに成功すると、「△△村のMaibaumが今年盗まれた！」と言うニュースがあつという間に広がります。今日では盗まれたMaibaumを取り返すための贈答品は少し近代化されていて、ビール20箱というのが普通になっているようですが、豚の丸焼き



数匹分と言うのも未だにあります。

バイエルンの各村にとって大切なMaibaum、ミュンヘンの観光名所のひとつ、ビクトリアンマーケットにも写真でお見せしている豪華なMaibaumが立っています。それだけでなく、なんとEPOにもあることを発見しました。色こそバイエルン州旗の青と白ではなく赤と白ですが、その形は紛れもなくMaibaumそのもの。所在地に敬意を表しているのでしょうか。もしEPOに行かれることがあったら、EPO本部の裏側に回ってみてください。写真でお見せしているちょっとモダンなMaibaumが、ゴミ収集箱の隣にそびえています。

筆者紹介

稲積 朋子 (いなづみ ともこ)

平成6年弁理士試験合格。現在、新樹グローバル・アイビー特許業務法人及びGIP Europe EEIG所属。

1997年、新樹グローバル・アイビー特許業務法人入所し、主に国内外の出願及び権利化業務を担当。2007年11月より、ミュンヘンの現地提携事務所に駐在。2009年1月、GIP Europe EEIG (GIPグループミュンヘンオフィス) 設立。日本企業からのヨーロッパ出願・中間処理・異議申立・侵害品ウォッチングや、ヨーロッパ企業からの日本出願・中間処理業務を行う。

趣味は、山登り、ほーっとすること、寝ること、健康づくりに励むこと。